

「健康・在宅医療・介護を家族みんなで考えよう!」～在宅医療普及啓発事業～

第10回

松阪地区医師会

入場券必要

事前申込制

入場無料

先着300名

市民公開講座

日時

令和7年

12月14日(日)

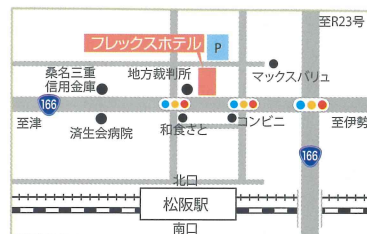
(9:30～受付) 10:00～12:00

会場

フレックスホテル

三重県松阪市中央町36-18

TEL0598-52-0800



特別講演会

うえの

ちづこ

講師

上野 千鶴子

住み慣れた家で最期まで

〈上野 千鶴子 プロフィール〉

社会学者・東京大学名誉教授・認定NPO法人ウィメンズアクションネットワーク(WAN)理事長・上野千鶴子基金代表理事

1948年富山県生まれ。京都大学大学院社会学博士課程修了。社会学博士。平安女学院短期大学助教授、シカゴ大学人類学部客員研究員、京都精華大学助教授、ボン大学客員教授、コロンビア大学客員教授、メキシコ大学院大学客員教授等を経る。1993年東京大学文学部助教授、1995年同人文社会科学系研究科教授。2012年立命館大学特別招聘教授。元学術会議会員。専門は女性学・ジェンダー研究、高齢者の介護とケアも研究テーマとしている。『当事者主権』(中西正司と共著、岩波新書)、『ケアの社会学』(太田出版)『おひとりさまの老後』『男おひとりさま道』(法研)、『おひとりさまの最期』(朝日新聞出版)、『女の子はどう生きるか、教えて! 上野先生』(岩波ジュニア新書)『在宅ひとり死のススメ』(文春新書)『フェミニズムがひらいた道』(NHK出版)『おひとりさまの逆襲』(小島美里と共著、ビジネス社)『史上最悪の介護保険改定?!』(樋口恵子と共編著、岩波ブックレット)『上野千鶴子をもっと文学を社会学する』(朝日新聞出版)『最期はひとり』(樋口恵子との共著・マガジンハウス)『「おひとりさまの老後」が危ない!』(高口光子との共著・集英社新書)『こんな世の中に誰がした』(光文社)『挑戦するフェミニズム』(江原由美子との共編著、有斐閣)『マイナーノートで』(NHK出版)、『当事者主権 増補新版』(中西正司と共著・岩波書店)、最新刊は『アンチ・アンチエイジングの思想 ポーヴォワール「老い」を読む』みすず書房等がある。

事前申込の流れ

- ①「申込フォーム」または「ハガキ」にて必要事項を入力または明記のうえお申込みください。
- ②お申込みいただいた代表者様宛に順次、当日入場券を申込人数分郵送いたします。

※当日入場の際に、入場券が必要になりますので

参加当日まで大切に保管ください。

※1回のお申込みにつき代表者様含め5名様まで

申込フォームはこちら▶



はがき〈表面〉

はがき〈裏面〉



000-0000

〒515-0076

松阪市白粉町363番地

公益社団法人
松阪地区医師会
「第10回 健康まつり」係

- 1 参加代表者氏名(ふりがな)
- 2 郵便番号
- 3 住所
- 4 電話番号
(連絡の取れる電話番号)
- 5 メールアドレス(任意)
- 6 参加希望人数
(代表者様含む)

※官製ハガキまたは私製ハガキに85円分の切手を貼りいただき郵送ください

申込締切日 令和7年11月26日(水) ※但し、定員(300名)になり次第締め切りいたします

※お申込みいただきました個人情報の取扱いにつきましては、入場券送付など今回の市民公開講座の運営にのみ使用いたします。

〈感染予防に関するお願い〉当日は、不織布マスクの着用をお願いいたします。また、発熱、風邪症状等のある方はご来場をお控えください。

※当日は、記録のために主催者スタッフによる撮影、録画、録音をさせていただきますので予めご了承ください。また、参加者による当行為はお控えいただきますようお願い申し上げます。

主催 公益社団法人 松阪地区医師会

お問い合わせ

松阪地区医師会 TEL: 0598-21-0327

※平日(月～金) 9:00～17:00にお願いいたします。